

バリカン

形名：TC311

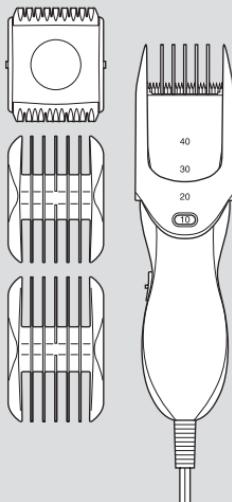
取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

お買い上げありがとうございました。

ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。



もくじ



安全上のご注意 1・2
各部のなまえとはたらき 3



使いかた 4
刃・アタッチメントの
取り付け・取り外しかた 5・6
刈り高さの調節のしかた 7
ヘアカットのしかた 8～11



お手入れのしかた 12



故障かな?と思ったら 13
仕様 13



アフターサービスについて... 14
保証書 裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

△警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

△注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

△警告

 使用後は必ずスイッチを「off」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
電源プラグを抜く

火災・感電の恐れがあります。

 必ず交流100Vを使う。
(日本国内専用)
必ず守る

火災・感電・やけどの恐れがあります。

 コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。
火災・感電の恐れがあります。

電源コードを傷つけない。(無理に曲げない・ねじらない・引っ張らない・重いものをのせない・熱い物に近付けない・束ねない・挟み込まない・加工しない)
火災・感電の恐れがあります。

本体に電源コードを巻きつけない。
電源コードが断線し、火災・感電・やけどの恐れがあります。

絵表示の例

 記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。

 (左図の場合は分解禁止)

 記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。

 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)



禁 止

長期間の使用や誤使用により、電源コードが断線する恐れがあるため、次のときは使わない。

- ・電源コードを動かすと、動いたり止まったりするとき。
- ・電源コードがねじれてもどちらなくなったとき。
- ・電源コード・電源プラグの根元部分が変形・傷んでいるとき。



変形



傷

電源コードが断線すると、大きなスパークが発生して、やけど・感電の恐れがあります。

刃が変形・破損した状態で使わない。事故やけがの恐れがあります。

子供には使わせない。乳幼児に使わない。幼児の手の届く所で使わない、保管しない。

感電・けが・やけどの恐れがあります。

安全上のご注意



オイルは、乳幼児や子供の手の届く所で使わない、保管しない。



浴室や湿気の多いところで使わない。保管しない。

水場禁止

絶縁劣化などにより、感電・火災・ショートの恐れがあります。



本体は、水につけない。
水をかけない。

水ぬれ禁止

ショート・感電の恐れがあります。



ぬれた手で使わない。

ぬれ手禁止

ショート・感電の恐れがあります。



改造はしない。修理技術者以外の人は、分解・修理しない。

分解禁止

火災・感電・けがの恐れがあります。



コンセントから電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。

電源プラグを抜く

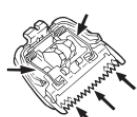
電源プラグが傷んで、感電・ショート・発火の恐れがあります。



使う前に、必ず刃の変形や破損などがないか確認する。

必ず守る

事故やけがの恐
れがあります。



使う前に必ず刃・アタッ
チメントが正しく取り付
けられているか確認する。
けがの恐れがあります。



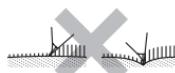
使用後は、必ずスイッチを「off」にする。

必ず守る

事故やけがの恐れがあります。



頭皮や耳の周辺など肌のやわらかい部分に、刃を強く押し付けない。
事故やけがの恐れがあります。



逆方向 強く押し付ける



軽く当てる

髪を刈る(カットする)目的以外には使わない。ペットには使わない。
故障の恐れがあります。

本体の中で異物が動く音がするときは使わない。

感電・発火・けがの恐れがあります。

スイッチは必要以上に早く動かさない。また、不完全な位置で使わない。
故障の恐れがあります。



落としたり、ぶつけたりしない。本体に強い衝撃を与えない。刃を硬いものにぶつけたりしない。

感電・発火・けがの
恐れがあります。

損傷したら使わない。
感電・発火・けがの恐れがあります。

業務用として使わない。また、不特定多数の人が使う場所に置かない。
故障の恐れがあります。

スイッチを「on」にしたまま放置しない。
故障・けがの恐れがあります。



各部のなまえとはたらき

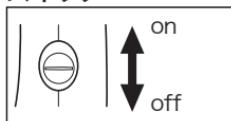
刃保護キャップ(付属品)

刃の保護のため、使用後
取り付けてください。

ロングアタッチメント
(付属品)

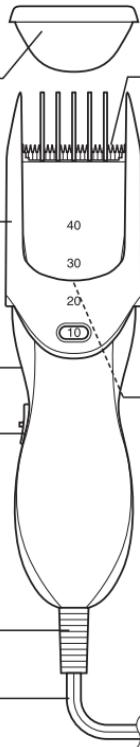
本体

スイッチ



ブッシュ

電源コード



刃(替刃)

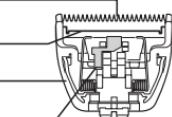
取り外せます。(→P.5)

固定刃

可動刃

刃底面

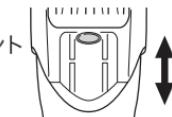
お掃除レバー



立ち上げると可動刃と固定刃の間が開き、掃除できます。

スライドボタン

ロング
アタッチメント
裏面



電源プラグ

■付属品

スキ刈りアタッチメント



ロングアタッチメント



掃除用ブラシ



オイル



刈り高さアタッチメント

Sタイプ



Lタイプ



刃保護キャップ





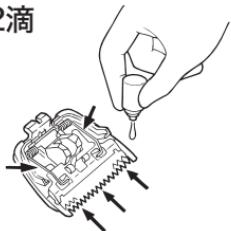
使いかた

1

刃に付属のオイルを、矢印の部分に1～2滴さして、刃を取り付ける。(→P.5)

●表面に油がにじみ出たときは、布で拭き取る。

●注油後、スイッチを「on」にし、数秒間カラ運転する。(→下記)



2

アタッチメントを取り付ける(→P.5～7)

3

電源プラグをコンセントに差し込む。

スイッチが「off」になっていることを確認してから差し込む。

4

スイッチを「on」にして使う。(→P.8～11)



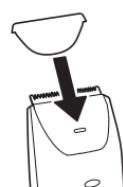
5

使用後は、スイッチを「off」にし、電源プラグをコンセントから抜く。



6

お手入れ(→P.12)した後、刃保護キャップを取り付け、湿気の少ない所で保管する。



◎ 注意

- 周囲温度は、0～40°C以内で使う。
- 使用中にテレビなどに雑音が入るときは、別のコンセントに接続する。
- 使う前に必ず刃に付属のオイルを注油する。
- 多人数刈るときは、1人終わるたびに、必ず掃除と注油をする。



刃・アタッチメントの取り付け・取り外しかた

スイッチを「off」にし、電源プラグをコンセントから抜いてから、取り付け・取り外しを行う。

刃の取り付け

- ①刃取付穴に、フックを奥までしっかりとはめ込む。



- ②「カチッ」と音がするまで親指で押す。
※すぐに入らないときは、無理をして押さずに①からやり直す。



刃の取り外し

- ①刃保護キャップを刃にかぶせ、しっかりと差し込む。

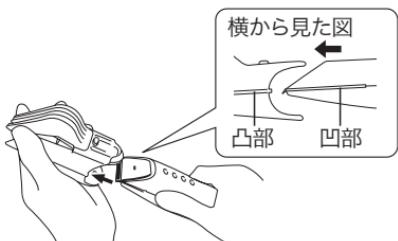


- ②刃が落ちないようにもう一方の手を添えて、取り外す。
(必ず刃保護キャップを付けてから刃を外す。)



ロングアタッチメントの取り付け

- 本体両サイドの凹部と、ロングアタッチメント両サイドの凸部を合わせてスライドさせる。



ロングアタッチメントの取り外し

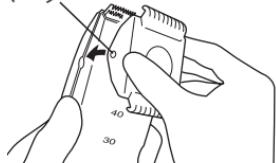
- スライドボタンを押しながら、ロングアタッチメントを本体から抜く。

刃・アタッチメントの取り付け・取り外しかた

スキ刈りアタッチメントの取り付け

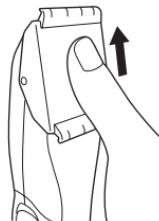
本体の上側に、「カチッ」と音がするまで
しっかりと押し込む。

合わせマーク、



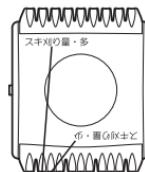
スキ刈りアタッチメントの取り外し

スキ刈りアタッチメントをスライドさせて外す。



スキ刈りアタッチメントについて

- スキ刈りアタッチメントのスキ刈り量・多側/少側を選んで取り付けて使えます。
- スキ刈りアタッチメントの取付方向を変えることにより、髪をすく量(スキ刈り量・多/少)を調節できます。
- はじめて使うときは、スキ刈り量・少側で様子を見てください。



スキ刈り量表示部

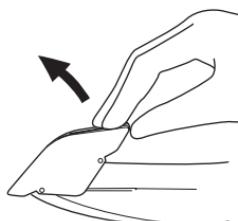
刈り高さアタッチメントの取り付け

刈り高さアタッチメントを本体の下側に、
刃の先端と合わせ、「カチッ」と音がするま
でしっかりと押し込む。



刈り高さアタッチメントの取り外し

刈り高さアタッチメントを開きながら外す。



ご注意

使う前に必ず刃・アタッチメントが正しく取り付けられているか確認する。



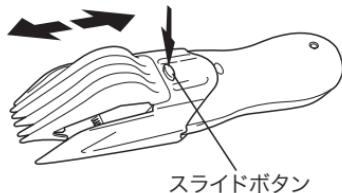
刈り高さの調節のしかた

ロングアタッチメントの刈り高さ調節

- 10・20・30・40mmの4段階に調節できます。
- スライドボタンを押しながら、ロングアタッチメントを刈りたい高さまでスライドさせます。(スライドボタンが本体の穴に「カチッ」と音がして、固定されていることを確認する。)

ご注意

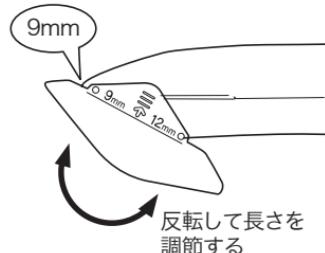
- スライドボタンが本体の穴に固定されていないと、使用中にロングアタッチメントがずれて、髪を切りすぎる原因になります。
- 本体を反対向きで使わない。髪を切りすぎる原因になります。



スライドボタン

刈り高さアタッチメントの刈り高さ調節

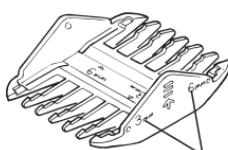
- 3・6・9・12mmの4段階に調節できます。
- 刈り高さアタッチメントの取付方向を変えることにより、髪の長さを調整することができます。



- 刈り高さアタッチメントの刈りたい高さの「刈り高さ表示部」を、刃側に取り付けると、その長さで刈ることができます。

Sタイプ

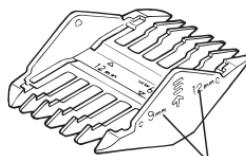
3mm(1分刈り)・6mm(2分刈り)



刈り高さ表示部

Lタイプ

9mm(3分刈り)・12mm(4分刈り)



刈り高さ表示部

ヘアカットのしかた

刈る前の準備

- 1 整髪料はあらかじめ洗髪などで落としておく。
- 2 髪は乾いた状態にし、充分にとかす。
- 3 床に新聞紙などを敷く。
- 4 首にパウダーを付け、上からタオルを巻き付ける。
- 5 ケープなどをはおる。

基本的な持ちかた

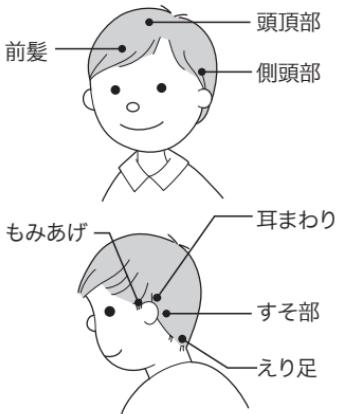
ロング
アタッチメント



スキ刈り
アタッチメント



頭部の名称

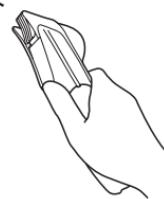


刈り高さ
アタッチメント



耳まわりなどのカット

刈る長さに合ったアタッチメントを取り付ける。



ご注意

- 髪が長い場合は、あらかじめある程度の長さにカットしてから始める。
- 切れ味を保つために、アタッチメントと刃の掃除をこまめに行う。（→P.12）
- ロングアタッチメント・刈り高さアタッチメントを使う場合、次の点に注意する。
 - ・アタッチメントが正しく付いていることを確認する。クシ面が浮いていると、刈り高さが安定せず、仕上がりが不ぞろいになります。
 - ・丸刈りにするときは、全体に生え際から頭頂部に1度刈った後、残った毛を色々な向きからゆっくりと刈り、刈り残しのないように仕上げる。
 - ・毛は、少しずつ様子を見ながら刈る。1度にたくさんの毛を刈ろうとすると、毛が引っかかたり、引っ張られたりして、きれいに刈ることができません。
 - ・毛クズはこまめに捨てる。（→P.12）アタッチメント内部や刃の内側に毛クズがたまつたままだと、きれいに刈れません。

丸刈り

(刈り高さアタッチメントを取り付ける)



- ①刈り高さアタッチメントを地肌に密着させ、ゆっくり刈る。
- ②頭の周囲から頭頂部にかけて刈り上げる。



キレイに刈るコツ

刃幅全体を使わず、常に刃幅半分ずつ重ねて刈る。



もし、トラ刈りになってしまったら
刃先の向きを45°位の角度で、色々な向きから刈る。



ショートヘア

(ロングアタッチメントを取り付ける)



①前髪～頭頂部のカット

刈り高さ40mmで、髪をかきあげ毛を立たせ、毛の長さがそろうまで、何度も少しづつゆっくりカットする。



②側頭部～頭頂部のカット

刈り高さ40mmで、何度も少しづつゆっくりカットする。
(カットする音がしなくなってきたら仕上りです。)



③後頭部～頭頂部のカット

刈り高さ40mmで、指で毛をはさんで毛を立たせ、何度も少しづつゆっくりカットする。



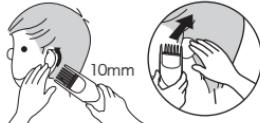
④側頭部～後頭部のカット

刈り高さ40～30mmでカットする。



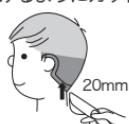
⑤耳まわりのカット

刈り高さ10mmで、手で耳を押さえ、片方の角を地肌にあて、もう片方を浮かすような角度でカットする。



⑥えり足のカット

刈り高さ20mmで、慎重に少しづつゆっくりカットする。最後は、斜めに上昇するようにカットする。



⑦段差が気になるとき

スキ刈りアタッチメントに付け替え（→P6）、なじませる。
(髪の上から下へなでるように行うと、境目を自然になじませられます。)

刈り上げスタイル (ロングアタッチメントを取り付ける)



①前髪はカットしないで残す。

②側頭部～後頭部のカット

刈り高さ30mmで、頭頂部に手をあてて、手にあたるまでカットする。その4cm下までを刈り高さ20mmでカットし、さらに4cm下までを刈り高さ10mmでカットする。



③耳まわりのカット

手で耳を押さえ、片方の角を地肌にあて、もう片方を浮かすような角度でカットする。



④段差が気になるとき

スキ刈りアタッチメントに付け替え(→P6)、なじませる。

※同じ所を繰り返し何回も行うと、切りすぎる原因になるので注意する。(髪の上から下へなでるように行うと、境目を自然になじませられます。)



ベリーショート (ロングアタッチメントを取り付ける)



①前髪～頭頂部～側頭部のカット

刈り高さ30mmで、髪をかきあげ毛を立たせ、毛の長さがそろうまで、何度も少しづつゆっくりカットする。



②側頭部～えり足のカット

刈り高さ10mmで、少しづつゆっくりカットする。



③耳まわりのカット

刈り高さ10mmで、手で耳を押さえ、片方の角を地肌にあて、もう片方を浮かすような角度でカットする。



④段差が気になるとき

スキ刈りアタッチメントに付け替え(→P6)、なじませる。(髪の上から下へなでるように行うと、境目を自然になじませられます。)



スキ刈り (スキ刈りアタッチメントを取り付ける)

クシで髪をそろえてから、指で毛束を少し取り、毛の流れにそって、バリカンを上から下へかるく動かす。

※ 髪が長い場合は、少し離れたところから行うと、やりやすくなります。

※ スキ刈りアタッチメントの取付方向を変えることにより、髪をすぐ量を調節できます。(→P.6)

※ 当てる角度でも、髪をすぐ量が変わります。



当てる角度



当てる角度



全体のスキ刈り

髪の量が多いときは、内側の髪を刈る。

前髪のスキ刈り

全体のバランスを見ながら刈る。

すそ・後ろのスキ刈り

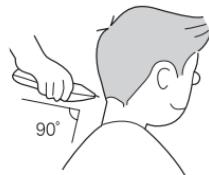
頭頂部近くをすくと、髪が立ち上がる所以、注意する。

仕上げ・キワ刈り

※ 側頭部のカットの刈り高さに合わせて、アタッチメントを使い分けてください。

①えり足・もみあげラインのカット

クシでとかして髪の長さを合わせ、本体を裏返してから刃先を肌に直角に当てて刈る。



90°

②耳まわりのカット

手で耳を押さえ、片方の角を地肌にあて、もう片方を浮かすような角度でカットする。



※頭皮や耳の周辺など、肌のやわらかい部分に刃を強く押し付けない。



逆方向



強く押しつける



軽く当てる

※刃先は肌に直角に当てる。
90°を超えて、本体を立てて使うのが怖がります。





お手入れのしかた

スイッチを「off」にし、電源プラグを抜いてからお手入れする。

刃部・刃部周辺

■ブラシ掃除

- ①掃除用ブラシで毛クズを取り除く。
- ②刃を外し（→P.5）、刃内側の毛クズを取り除く。
- ③お掃除レバーを立て、刃にはさまた毛クズを取り除く。
- ④お掃除レバーを戻す。
- ⑤付属のオイルを、図の矢印部に注油し、本体に取り付ける（→P.5）。



■水洗い掃除(刃部のみ)

- ①刃を外し（→P.5）、水またはぬるま湯で流し洗いする。（熱湯で流し洗いをしない。）



- ②軽く振って水滴を拭き取り、本体に元通りに取り付け、刃保護キャップをせずに乾燥させる。（乾燥後は注油し、刃保護キャップを付ける。→P.5）

本体・刃保護キャップ・アタッチメント

乾いたやわらかい布で汚れを拭き取る。

■汚れが落ちにくいとき

「石ケン水」または「水で薄めた中性洗剤」に浸したやわらかい布をよく絞って拭き取る。

ご注意

- 本体の水洗いは絶対にしない。
- アルコール・ベンジン・除光液などで拭かない。
- 刃は、毎回お手入れする。

- お掃除レバーに無理な力をかけない。
- 刃（替刃）の水洗い掃除をした後は、よく乾かし、必ず注油する。刃がサビることがあります。



故障かな？と思ったら

こんなときは

考えられる原因

こう処置してください

刃の切れ味が悪くなった。

刃に注油していない。

刃に注油する。
(→P.4・12)

充分にお手入れをしても、切れ味が悪い。

刃の寿命がきいている。

毛クズを取り除く。
(→P.12)

電源コード・電源プラグの根元部分が変形・傷んでいる。

電源コードが断線しかけている。

販売店で替刃をお求めいただかず、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。(→P.14)

電源コードがねじれて戻らなくなった。

すぐに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
(→P.14)

電源コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。

その他の異常・故障がある。

電源コード・電源プラグが異常に熱い。

コンセントの差し込みがゆるい。

コンセントに原因がある場合があります。最寄りの電器店にご相談ください。

仕様	品名	バリカン	重量	約185g
	形名	TC311	付属品	刈り高さアッチメント(2タイプ)・スキ刈りアッチメント・ロングアッチメント・刃保護キャップ・掃除用ブラシ・オイル
	電源	AC100V 50-60Hz		
	消費電力	5W		
	電源コード長さ	1.9m		
	寸法	高さ170×幅45×奥行き38mm		

アフターサービスについて

1.保証書について 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間：平日 9時～17時

- 部品・修理についてのお問い合わせ



0120-343-122



0120-106-018

〒390・0821 長野県松本市筑摩4-1-20

TEL 0263・26・487

FAX 0263・25・0808

株式会社 テスコム

〒141・0031 東京都品川区西五反田5-5-

愛情点検



『長年ご使用のバリカンの点検を！』

- ご使用前に必ず電源コード・刃に傷などがないかお確かめください。
- ご使用後には必ず刃部・刃部周辺のお手入れをしてください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについて詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- 当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保証書					持込修理
品名	バリカン	形名	TC311	保証対象	本体
保証期間	お買い上げ年月日より 1年間	★お買い上げ年月日	年 月 日		
★ お客様	ご芳名 ご住所(〒 お電話	様	★ 販売店	住所・店名 電話	

株式会社 **テスコム**
www.tescom-japan.co.jp

本社／東京都品川区西五反田5-5-7
工場／長野県松本市筑摩4-1-20